

在コルカタ日本国総領事館管内安全対策情報
令和元年度第2四半期（令和元年7月～9月）

1 社会・治安情勢

当館が管轄する西ベンガル州、ビハール州、オディシヤ州、ジャールカンド州においては、極左武装勢力マオイストの脅威が存在するほか、国政与党BJPと西ベンガル州政府与党TMC間での衝突、殺傷事件などの脅威が存在しており、今期中は以下のような事案が発生しました。（当地紙報道による）

- 7月6日、西ベンガル州 Nadia で、BJPの運動員1人が殺害され、同州 Domkal で、TMCの運動員1人が遺体で見つかる。
- 7月12日、西ベンガル州 Murshidabad で、TMC地区リーダー1人が射殺される。
- 7月13日から15日にかけて、西ベンガル州 Bhatpara で、覆面をした若者らが、複数の民家に爆弾を投げ込む事件が相次ぎ、少なくとも6人が重傷、多くの民家が略奪の被害に遭う。
- 7月14日、コルカタ市内で、BJPとTMC支持者が衝突し、少なくとも20人が重軽傷を負う。
- 7月18日、西ベンガル州 Bhatpara で、BJPとTMC支持者の衝突中に、爆弾が使用され、付近にいた住民1人が死亡。
- 7月21日、オディシヤ州 Kalahandi で、建設業者2人がマオイストと遭遇し、射殺される。
- 7月22日、西ベンガル州 Goghat で、TMC地区リーダー1人が殺害される。
- 7月24日、ジャールカンド州 Chaibasa city で、住民2人がマオイストと遭遇し、射殺される。
- 7月28日、西ベンガル州 Hooghly で、BJP運動員1人が遺体で見つかる。
- 8月4日、西ベンガル州 west Medinipur で、BJP運動員1人が遺体で見つかる。
- 8月4日、ジャールカンド州 Khunti で、若者2人がマオイストと遭遇し、射殺される。
- 8月5日、西ベンガル州 majha で、TMC運動員が殺害される。
- 8月9日、西ベンガル州 North Dinajpur で、TMC運動員1人が遺体で見つかる。
- 8月11日、西ベンガル州 Arambagh で、TMC運動員1人が殺害される。

- 8月18日、西ベンガル州 Birbhum と South 24 Parganas で、BJP 運動員 2 人が殺害される。
- 8月19日、ビハール州 Lakhisarai で、民間人 2 人がマオイストと遭遇し、射殺される。
- 8月23日、ジャールカンド州 Latehar で、大学ユニオンリーダー 1 人がマオイストと遭遇し、射殺される。
- 8月28日、オディシャ州 Malkangiri で、自警団のメンバー 1 人がマオイストと交戦中に射殺される。
- 8月30日、コルカタ市内で、BJP 西ベンガル州代表が群衆に襲われ、2 人負傷。
- 9月8日、西ベンガル州 Birbhum で、BJP 運動員 1 人が殺害される。
- 9月9日、西ベンガル州 Murshidabad で、TMC 地区リーダー 1 人が射殺される。
- 9月11日、コルカタ市内で、電力税の軽減を訴える BJP 青年組織のデモ隊と警察が衝突。警察は、催涙ガスと放水車を使用してデモ隊を鎮圧したが、50 人以上が負傷し、87 人が逮捕される。
- 9月19日、コルカタ市内に所在するジャダプール大学で、右派系の学生グループが、BJP のバブル・スプリョ環境・森林・気候変動閣外大臣(副大臣)を招いてシンポジウムを開催しようとしたところ、これを阻止しようとした左派系学生と衝突。右派系学生が暴徒化して、大学内外で放火を繰り返し、左派系ユニオン事務所等を襲撃。

2 邦人に係る一般犯罪情勢

令和元年度第 2 四半期中、邦人の旅行者をターゲットにした事件が複数件発生しています。旅行者に対して、声をかけてくる人物には最大限用心し、不審な誘いや要求があった場合、断るか、それには応じず速やかにその場を離れる等といった対応が必要です。

たとえ、声をかけてきた人物と一緒にいる間、親切な振る舞いであったとしても、相手は巧みにだましてきている可能性があります。相手の突然の要求に不審を抱きながらも、これまでの経緯から信用した結果、被害に遭ってしまった事案がほとんどです。犯罪に巻き込まれないためには、常に細心の注意を払い、相手の言動に不審な点が認められた場合は、問題がないと判断されるまで従わないように心がけてください。

(1) 殺人

邦人被害の事件には接していません。

(2) 強盗

昏睡強盗未遂と思料される事件が 1 件発生しました。

- 9月下旬、インドを旅行中の邦人男性 1 名が、コルカタのハウラー駅にて、列車

待ちをしていた際、自称インド人親子から駅周辺を案内すると誘われて、ついて行った。薄暗い路地にて、同親子からもらったジュースを飲んだところ、急に意識を失いかけたため、逃走。逃走中に意識を失い、病院に緊急搬送された。搬送後、嘔吐を繰り返すなどし、一時入院。所持品は警察に保管されており、貴重品等の被害はなし。

(3) 強姦

邦人被害の事件には接していません。

(4) 詐欺・ぼったくり

ぼったくり被害事件と思料される事件が2件発生しました。

○ 9月中旬、インドを旅行中の邦人男性1名が、コルカタ市内で知り合った日本語を話す自称インド人に誘われ、ビハール州ガヤにある同インド人の実家にしばらく滞在。その後、滞在費用・交通費等不当な金額を請求されて支払ってしまった。

○ 9月下旬、インドを旅行中の邦人男性1名が、コルカタ市内で知り合った日本語を話す自称インド人に誘われ、ビハール州ガヤにある同インド人の実家にしばらく滞在。滞在期間中、観光に利用するためのレンタルバイクの保証金として、同インド人を經由して18万ルピーを支払った。バイクを返却後、同インド人は、保証金は返金する意思表示はしているが、理由をつけてなかなか返金に応じない。

3 テロ・爆弾事件発生状況

邦人被害の事件には接していません。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害の事案には接していません。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

日系企業がターゲットにされた事案及び関連情報はありません。(了)